

科目区分	専門教育科目	科目名	医療的ケア		科目コード	41301	担当者	植木明子	
対象学生	介護福祉士コース2年生	学期区分	通年	単位数	2	卒業要件	選択		
						免許・資格要件	介護福祉士必修		
科目の主題						成績評価の方法と割合			
介護福祉士として必要な、喀痰吸引、経管栄養を中心とした医療的ケアを安全かつ適切に行うための知識・技術を習得する。						筆記試験(50%) 実技試験(50%)			
科目の到達目標						誠実な人柄と人間力(尽心)	高度な知性と創造力(創造)	明確な意志と実践力(実践)	
1.	医療的ケアにおける倫理的配慮や個人の尊厳が理解できる。					○	○		
2.	安全に痰の吸引や経管栄養ができるための留意点を言える。					○	○		
3.	安全に口腔内吸引・気管切開吸引が手順に沿って実施できる					○	○	○	
4.	安全に経鼻栄養・胃ろう栄養が手順に沿って実施できる					○	○	○	
授業方法									
講義ではプロジェクターやビデオを使い、実習で見学した喀痰吸引や胃ろうについてグループ内で意見交換をしながら技術・倫理観について深める。演習ではモデル人形を使ったシミュレーション授業を行い、口腔内吸引・鼻腔内吸引・気管カニューレ内部吸引・胃ろうまたは腸ろう・経鼻経管栄養の実技の各体験を一人5回以上ずつ行う。									
準備学修(予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)									
毎回、復習予習のプリントをして臨む事。付録のDVDを見てイメージトレーニングしておくこと。実技試験に合格するまで演習は行います。									
授業計画									
第1回	オリエンテーション人間と社会	第15回	高齢者及び障害児・障害者の喀痰吸引概論6	第29回	経管栄養実施手順1				
第2回	保健医療制度とチーム医療	第16回	高齢者及び障害児・障害者の喀痰吸引概論7	第30回	経管栄養実施手順2				
第3回	安全な療養生活1	第17回	高齢者及び障害児・障害者の喀痰吸引概論8	第31回	経管栄養実施手順3				
第4回	安全な療養生活2	第18回	高齢者及び障害児者の喀痰吸引実施手順1	第32回	経管栄養実施手順4				
第5回	安全な療養生活3	第19回	高齢者及び障害児者の喀痰吸引実施手順2	第33回	経管栄養実施手順5				
第6回	清潔保持と感染予防1	第20回	高齢者及び障害児者の喀痰吸引実施手順3	第34回	心配蘇生				
第7回	清潔保持と感染予防2	第21回	高齢者及び障害児者の喀痰吸引実施手順4	第35回	喀痰吸引の演習1				
第8回	健康状態の保持1	第22回	高齢者及び障害児者の経管栄養概論1	第36回	喀痰吸引の演習2				
第9回	健康状態の保持2	第23回	高齢者及び障害児者の経管栄養概論2	第37回	喀痰吸引の演習3				
第10回	高齢者及び障害児・障害者の喀痰吸引概論1	第24回	高齢者及び障害児者の経管栄養概論3	第38回	経管栄養演習1				
第11回	高齢者及び障害児・障害者の喀痰吸引概論2	第25回	高齢者及び障害児者の経管栄養概論4	第39回	経管栄養演習2				
第12回	高齢者及び障害児・障害者の喀痰吸引概論3	第26回	高齢者及び障害児者の経管栄養概論5	第40回	経管栄養演習3				
第13回	高齢者及び障害児・障害者の喀痰吸引概論4	第27回	高齢者及び障害児者の経管栄養概論6						
第14回	高齢者及び障害児・障害者の喀痰吸引概論5	第28回	高齢者及び障害児者の経管栄養概論7						
教科書・参考書			受講生へのメッセージ						
最新介護福祉全書「医療的ケア」 メジカルフレンド社			「個人の尊厳」「医療の倫理」「利用者や家族の理解」を常に考えて行動しましょう。						